

付 属 資 料

資料1 本報告書の二次分析に使用したデータ

第3章及び第4章

1. 介護福祉士資格取得のための離職者訓練制度及び介護雇用プログラムに関する調査

- A 離職者訓練制度及び「働きながら資格をとる」介護雇用プログラムによる
訓練生等の養成施設への受け入れ等に関する調査 **資料2**
- B 離職者訓練及び介護雇用プログラムによる入学生に対する調査 **資料3**

【調査主体】 日本介護福祉士養成施設協会

【調査対象と調査数、回収数】

- A 調査対象は、2010年4月現在、日本介護福祉士養成施設協会の会員で2年課程を有するすべての養成施設291、有効回収数255
- B 調査対象は、Aの調査対象の養成施設の訓練生のうち、養成施設が任意で決定した調査協力に同意が得られた訓練生6,796人、有効回収数5,279

【調査時期】 2011年1月～3月

【調査方法】 質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配布・回収方法】

- A 郵送配布・郵送回収
- B 養成施設による配布・回収

【調査報告書】

日本介護福祉士養成施設協会（2011）『介護福祉士資格取得のための離職者訓練制度及び介護雇用プログラムに関する調査報告書～介護福祉士養成教育の新しい試み～』。

2. 離職者訓練制度を活用して平成23年3月に卒業した訓練生の進路及び就職状況に関する調査（養成施設対象） **資料4**

【調査主体】 社団法人日本介護福祉士養成施設協会

【調査対象と調査数、回収数】

調査対象は、2011年4月現在、日本介護福祉士養成施設協会の会員で、2年課程を有するすべての養成施設278、有効回収数271

訓練生の進路・就職状況記入票（資料4別紙1・2）については、回答施設のうち卒業した訓練生がいる190施設が卒業生1人ひとりについて回答（2,199人分）

【調査時期】 2011年9月～11月

【調査方法】 質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配布・回収方法】 郵送配布・郵送回収

【調査報告書】

日本介護福祉士養成施設協会（2012）『離職者訓練制度を活用して平成23年3月に卒業した訓練生の進路及び就職状況に関する調査報告書～介護福祉士養成施設が担う離

職者教育の展開～』.

※データをご提供くださいました社団法人日本介護福祉士養成施設協会及び関係の皆さま、本研究会においてご報告も頂きました田中博一先生に深く感謝申し上げます。

第6章

介護職員の働き方に関する調査（職員調査） 資料5

【調査主体】 全国社会福祉協議会 中央福祉人材センター

【調査対象と調査数、回収数】

調査対象は、東京都、愛知県・名古屋市、京都府・京都市、静岡県・静岡市・浜松市、長崎県、岐阜県、秋田県にある介護老人福祉施設・介護老人保健施設・訪問介護事業所・通所介護事業所計 672 事業所（自治体担当者に無作為抽出を依頼）に在籍する職員。事業所規模に応じて1事業所10人～20人の職員を以下の要領で選定し、配布を依頼。具体的には、当該事業所での勤続年数が1年以上で、①現在介護職員で、過去に当該法人・会社内での異動経験がある、あるいは当該法人・会社以外の法人・会社で名称によらず介護職員としての勤務経験がある、②過去に名称によらず介護職員としての勤務経験があり、相談員・事務職員・介護職員・リハビリ職員など介護以外の職種、あるいは管理職・経営者等になっている、③名称によらず現在直接介護にあたっている介護職員（看護資格保有者を除く）を調査対象とし、①と②の対象者がいる場合、まず優先的に調査票を配布し、残りを③の対象者に配布、③の対象者には、様々な雇用形態・職位の方々が含まれるように配慮していただくこととした。

調査票配布数は 10,000、回収数は 3,570。

【調査時期】 2008年11月～12月

【調査方法】 質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配布・回収方法】 事業所による配布・回答者から直接郵送により回収

【調査報告書】

全国社会福祉協議会中央福祉人材センター（2009）『「介護職員の働き方に関する調査」報告書』.

※当該調査の検討会に堀・藤井・堀田が委員として参加していたため、本研究会における二次分析が可能となったものです。中央福祉人材センターに謝意を表します。

第5章、第7章及び第8章

介護労働実態調査（平成22年度、平成23年度、平成24年度）

A 事業所における介護労働実態調査

（平成23年度：第5章・第8章）

B 介護労働者の就業実態と就業意識調査

(平成 22 年度：第 7 章、平成 23 年度：第 5 章・第 7 章、平成 24 年度：第 7 章)

【調査主体】 介護労働安定センター

【調査対象】

A 調査対象は、独立行政法人福祉医療機構の WAMNET「介護保険事業者名簿」に掲載された全国の介護保険指定介護サービス事業を行う事業所（名簿の掲載は介護サービスごとのため、これを同一所在地、同一申請者の名称（法人名）等で名寄せ処理を行ったもの）から無作為抽出。

B 調査対象は、A の調査対象事業所に雇用される介護労働に従事する労働者。具体的な選定方法については調査報告書を参照のこと。

【調査時期、調査数、回収数】

	調査時期	有効 対象事業所	有効 対象労働者	有効 回収事業所	有効 回収労働者
平成 22 年度	2010 年 11 月	17,030	51,090	7,345	19,535
平成 23 年度	2011 年 11 月	17,151	51,453	7,070	18,187
平成 24 年度	2012 年 11 月	17,247	51,741	7,511	18,673

【調査方法】 質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配布・回収方法】

A 郵送配布・郵送回収

B 事業所による配布・回答者から直接郵送により回収

【調査報告書】

介護労働安定センター（2011、2012、2013）『各年度 介護労働実態調査 事業所における介護労働実態調査結果報告書』。

介護労働安定センター（2011、2012、2013）『各年度 介護労働実態調査 介護労働者の就業実態と就業意識調査結果報告書』。

調査票や基礎集計票などは、介護労働安定センターのホームページからダウンロード可能（<http://www.kaigo-center.or.jp/report/index.html>）。

※介護労働実態調査の個票データは東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJ データアーカイブ（<http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>）に寄託されており、平成 22 年度・23 年度分については同データアーカイブからデータの提供を受けました。平成 24 年度分については、当該調査の検討会に佐藤・堀田が委員として参加していたため、本研究会における二次分析が可能となったものです。介護労働安定センターならびに SSJ データアーカイブに深く感謝します。

(2) 介護雇用プログラムによる希望者を受け入れられましたか

- 1 受け入れた → → → → 8 ページにも回答して下さい
- 2 受け入れなかった → 受け入れなかった理由についてご記入下さい
- | | |
|-------------|--------------|
| 1 定員が充足していた | 5 制度に関する情報不足 |
| 2 学校の方針 | 6 受け入れ態勢準備不足 |
| 3 希望者がいなかった | 7 その他 |
| 4 都道府県の方針 | () |

4. 離職者訓練制度及び介護雇用プログラムについてのご意見をお聞かせ下さい。

(1) 離職者訓練制度について

<p>1. 今後も継続すべきである (何故ですか)</p> <p>2. 見直しが必要である (どのように入すべきだと思いますか。)</p> <p>3. 継続の必要はない (何故ですか)</p> <p>4. その他</p> <p>上記に○をした理由をご記入下さい。</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
---	--

(2) 介護雇用プログラムについて

<p>1. 今後も継続すべきである (何故ですか)</p> <p>2. 見直しが必要である (どのように入すべきだと思いますか。)</p> <p>3. 継続の必要はない (何故ですか)</p> <p>4. その他</p> <p>上記に○をした理由をご記入下さい。</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
---	--

離職者訓練 平成21年4月入学 に関してご回答下さい			
1	21年度の入学定員	人	()
2-1	入学者数 (離職者訓練等を含む)	人	()
2-2	離職者訓練の受入れ数	人	()
3	受け入れた理由 (あてはまるものすべてに○)	1 質の向上	5 定員の充足
		2 学校の方針	6 国や都道府県の要望
		3 地域 (施設) の要望	7 その他
		4 地域との連携	()
4	入学者の内訳	10 歳代: 男性 () 人	女性 () 人
		20 歳代: 男性 () 人	女性 () 人
		30 歳代: 男性 () 人	女性 () 人
		40 歳代: 男性 () 人	女性 () 人
		50 歳代: 男性 () 人	女性 () 人
		60 歳以上: 男性 () 人	女性 () 人
5	退学者の有無	1 あり	2 なし
6	退学者がいる場合の理由 (あてはまるものすべてに○)	1 勉強が思っていたよりも のと異なる	5 進路変更
		2 実習でのつまづき	6 勉強について行けない
		3 健康状態	7 施設側の理解が不足
		4 経済的理由	8 把握していない
			9 その他 ()
7	カリキュラムは一般学生と同じですか	1 同じ	2 違う (理由:)
8	クラス編成は一般学生と同じですか	1 同じ	2 違う (理由:)
9	生活指導は一般学生と同じですか	1 同じ	2 違う (理由:)
10	実習は一般学生と同じですか	1 同じ	2 違う (理由:)
11	学生の成績に関する評価	1 大変良い	2 良い
		3 悪い	4 非常に悪い
12	実習場面での態度に関する評価	1 大変良い	2 良い
		3 悪い	4 非常に悪い
13	学生のモチベーション	1 大変良い	2 良い
		3 悪い	4 非常に悪い
14	生活指導の必要な訓練生の有無等	1 いる	2 少しいる
		3 殆どいない	4 いない
15	離職者訓練生自身は訓練プログラムに 対しどう評価していると思うか	1 大変満足	2 満足
		3 不満足	4 非常に不満足
16	卒業 (修業) の証明はありますか	1 卒業証明書	2 修了証明書

離職者訓練 平成21年10月入学 に関してご回答下さい		人
1	21年度の入学定員	人
2-1	入学者数 (離職者訓練等を含む)	人
2-2	離職者訓練の受入れ数	人
3	受け入れた理由 (あてはまるものすべてに○)	1 質の向上 5 定員の充足 2 学校の方針 6 国や都道府県の要望 3 地域 (施設) の要望 7 その他 4 地域との連携 ()
4	入学者の内訳	10歳代: 男性 () 人 女性 () 人 20歳代: 男性 () 人 女性 () 人 30歳代: 男性 () 人 女性 () 人 40歳代: 男性 () 人 女性 () 人 50歳代: 男性 () 人 女性 () 人 60歳以上: 男性 () 人 女性 () 人
5	退学者の有無	1 あり 2 なし
6	退学者がいる場合の理由 (あてはまるものすべてに○)	1 勉強が思っていたも 5 進路変更 のと異なる 6 勉強について行けない 2 実習でのつまずき 7 施設側の理解が不足 3 健康状態 8 把握していない 4 経済的理由 9 その他 ()
7	カリキュラムは一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
8	クラス編成は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
9	生活指導は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
10	実習は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
11	学生の成績に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
12	実習場面での態度に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
13	学生のモチベーション	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
14	生活指導の必要な訓練生の有無等	1 いる 2 少しいる 3 殆どいない 4 いらない
15	離職者訓練生自身は訓練プログラムに 対しどう評価していると思うか	1 大変満足 2 満足 3 不満足 4 非常に不満足
16	卒業 (修業) の証明はありますか	1 卒業証明書 2 修了証明書

離職者訓練 平成22年4月入学 に関してご回答下さい		人
1	22年度の入学定員	人
2-1	入学者数 (離職者訓練等を含む)	人
2-2	離職者訓練の受入れ数	人
3	受け入れた理由 (あてはまるものすべてに○)	1 質の向上 5 定員の充足 2 学校の方針 6 国や都道府県の要望 3 地域 (施設) の要望 7 その他 4 地域との連携 ()
4	入学者の内訳	10歳代: 男性 () 人 女性 () 人 20歳代: 男性 () 人 女性 () 人 30歳代: 男性 () 人 女性 () 人 40歳代: 男性 () 人 女性 () 人 50歳代: 男性 () 人 女性 () 人 60歳以上: 男性 () 人 女性 () 人
5	退学者の有無	1 あり 2 なし
6	退学者がいる場合の理由 (あてはまるものすべてに○)	1 勉強が思っていたも 5 進路変更 のと異なる 6 勉強について行けない 2 実習でのつまずき 7 施設側の理解が不足 3 健康状態 8 把握していない 4 経済的理由 9 その他 ()
7	カリキュラムは一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
8	クラス編成は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
9	生活指導は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
10	実習は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
11	学生の成績に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
12	実習場面での態度に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
13	学生のモチベーション	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
14	生活指導の必要な訓練生の有無等	1 いる 2 少しいる 3 殆どいない 4 いらない
15	離職者訓練生自身は訓練プログラムに 対しどう評価していると思うか	1 大変満足 2 満足 3 不満足 4 非常に不満足
16	卒業 (修業) の証明はありますか	1 卒業証明書 2 修了証明書

離職者訓練 平成23年4月入学 に関してご回答下さい		人
1	23年度の入学定員	人
2-1	受入れ予定数	人
2-2	12月1日現在内定者の数	人
3	受け入れた理由 (あてはまるものすべてに○)	1 質の向上 5 定員の充足 2 学校の方針 6 国や都道府県の要望 3 地域(施設)の要望 7 その他 4 地域との連携 ()
4	入学者の内訳 (内定者がいる場合にご記入下さい)	10歳代: 男性()人 女性()人 20歳代: 男性()人 女性()人 30歳代: 男性()人 女性()人 40歳代: 男性()人 女性()人 50歳代: 男性()人 女性()人 60歳以上: 男性()人 女性()人
6	カリキュラムは一般学生と同じ予定ですか	1 同じ 2 違う (理由:)
8	クラス編成は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
8	生活指導は一般学生と同じ予定ですか	1 同じ 2 違う (理由:)
9	実習は一般学生と同じ予定ですか	1 同じ 2 違う (理由:)
10	卒業(修業)の証明はとうしますか	1 卒業証明書 2 修了証明書

介護雇用プログラム(平成22年4月)入学に関してご回答下さい		人
1	22年度の入学定員	人
2	入学者数(介護雇用プログラムを含む)	人
2-2	介護雇用プログラムの受入れ数	人
3	受け入れた理由 (あてはまるものすべてに○)	1 質の向上 5 定員の充足 2 学校の方針 6 国や都道府県の要望 3 地域(施設)の要望 7 その他 4 地域との連携 ()
4	入学者の内訳	10歳代: 男性()人 女性()人 20歳代: 男性()人 女性()人 30歳代: 男性()人 女性()人 40歳代: 男性()人 女性()人 50歳代: 男性()人 女性()人 60歳以上: 男性()人 女性()人
5	退学者の有無	1 あり 2 なし
6	退学者がいる場合の理由 (あてはまるものすべてに○)	1 勉強が思っていたものと異なる 5 進路変更 2 実習でのつまづき 6 勉強についていけない 3 健康状態 7 施設側の理解が不足 4 経済的理由 8 把握していない 9 その他 ()
7	カリキュラムは一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
8	クラス編成は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
9	生活指導は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
10	実習は一般学生と同じですか	1 同じ 2 違う (理由:)
11	学生の成績に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
12	実習場面での態度に関する評価	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
13	学生のモチベーション	1 大変良い 2 良い 3 悪い 4 非常に悪い
14	生活指導の必要な訓練生の有無等	1 いる 2 少しいる 3 殆どいない 4 いない
15	離職者訓練生自身は訓練プログラムに對しどう評価していると思いますか	1 大変満足 2 満足 3 不満足 4 非常に不満足
16	卒業(修業)の証明はとうしますか	1 卒業証明書 2 修了証明書

B：訓練生等対象

離職者訓練及び介護雇用プログラムによる入学生に対する調査票

(社) 日本介護福祉士養成施設協会

皆様におかれましては、介護の専門職である介護福祉士を目指し勉学に努力されていることと
 思います。

今回の調査は、昨年度から開始になりました、「離職者訓練制度及び働きながら資格をとる介護
 雇用プログラム（以下これらを「訓練プログラム」という。）により学習されております皆様から
 ご意見をいただき、介護福祉士養成施設における教育に反映させるとともに、施策をよりよいも
 のとしていくことを目的としており、忌憚のないご意見を頂けるようよろしくお願いいた
 します。

なお、この調査の結果は回答数を統計的に表示いたしますので、回答者個人・個別の養成施設
 が特定されることはありませんことをご承知下さい。

【ご記入に当たって】

1. 各設問の回答は、該当する番号を○で囲むか、該当枠内のあてはまるところに○を入れて下
 さい。
2. その他に該当の場合、設問 1 1 の(5)、1 2 のご意見については、当該番号を○で囲むとと
 もに()内に具体的簡潔に記入して下さい。

回答年月日 平成 年 月 日

1 次の項目についてお答え下さい。該当する番号を○で囲んで下さい。

1) 年齢	1. 10 歳代	3. 30 歳代	5. 50 歳代
	2. 20 歳代	4. 40 歳代	6. 60 歳以上
2) 性別	1. 男	2. 女	
3) 最終学歴	1. 高校	2. 専門・専修学校	3. 短期大学
	4. 大学	5. 大学院	6. その他 ()
4) 世帯の状況	1. 世帯主である	2. 世帯主ではない	
5) 扶養家族の有無	1. 扶養家族がいる	2. 扶養家族はいない	

2 あなたはどちらの訓練プログラムを受講していますか。該当する番号を○で囲んで下さい。

1. 離職者訓練制度
2. 働きながら資格をとる介護雇用プログラム

**3 訓練プログラムを受けている養成施設（学校）についてお答え下さい。該当する番号を○で
 囲んで下さい。**

1) 養成施設の種別	1. 短期大学	2. 専門学校等
2) 現在の就学年	1. 1 年目	2. 2 年目

**4 あなたの養成施設の所在地はどちらの都道府県ですか。該当する番号を○で囲んで下
 さい。**

1. 北海道	15. 新潟県	29. 奈良県	43. 熊本県
2. 青森県	16. 富山県	30. 和歌山県	44. 大分県
3. 岩手県	17. 石川県	31. 鳥取県	45. 宮崎県
4. 宮城県	18. 福井県	32. 島根県	46. 鹿児島県
5. 秋田県	19. 山梨県	33. 岡山県	47. 沖縄県
6. 山形県	20. 長野県	34. 広島県	
7. 福島県	21. 岐阜県	35. 山口県	
8. 茨城県	22. 静岡県	36. 徳島県	
9. 栃木県	23. 愛知県	37. 香川県	
10. 群馬県	24. 三重県	38. 愛媛県	
11. 埼玉県	25. 滋賀県	39. 高知県	
12. 千葉県	26. 京都府	40. 福岡県	
13. 東京都	27. 大阪府	41. 佐賀県	
14. 神奈川県	28. 兵庫県	42. 長崎県	

**5 訓練プログラムに応募した動機を選んで下さい。該当する番号を○で囲んで下さい。
 （2 つまで選ばれて結構です。）**

1. これからの社会で介護が大切な仕事であると思ったから
2. 介護の専門的知識・技術を勉強したいと思ったから
3. 介護福祉士の資格を取得したかったから
4. 資格を得て就職し、経済的に安定した生活を送りたいと思ったから
5. 訓練中の生活も保障され、介護の勉強も良いと思ったから
6. ハローワークで勧められたから
7. もともと介護に興味があったから
8. その他 ()

6 訓練プログラム開始前の直近の仕事についてお知らせ下さい。
該当する番号を○で囲んで下さい。

<p>1) 勤務先の業種は何でしたか</p>	<p>1. 農林水産業 2. 建設業 3. 製造業 4. 電気・ガス・水道 5. 情報通信業 6. 運輸・郵便 7. 卸売業・小売業 8. 金融業・保険業 9. 不動産・賃貸業 10. 宿泊・飲食サービス業 11. 生活関連・娯楽 12. 教育・学習支援 13. 医療・福祉 14. 公務 15. その他 ※分類不明の場合は具体的に記入して下さい ()</p>
<p>2) 仕事の種別は何でしたか</p>	<p>1. 管理的職業従事者【管理的公務員、法人・団体役員】 2. 専門的・技術的職業【研究者、農林水産技術者、製造技術者、建築技術者、情報通信技術者、医師、薬剤師、看護師、理学療法士、栄養士、福祉相談専門員、保育士、弁護士、税理士、教員、宗教家、記者・編集者、芸術家など】 3. 一般事務 4. 販売従事者【商品販売、営業職従事】 5. サービス業【家事支援サービス、介護職員、歯科助手、美容容師、調理人、飲食店サービススタッフ支配人、ビル管理人など】 6. 保安職業【自衛官、警察官、警備員、警備員など】 7. 農林漁業従事者 8. 製品工程従事者 9. 輸送・機械運転業務 10. 建設・採掘業務従事者 11. その他（分類不明のものは具体的に記載して下さい） () 12. 無職</p>
<p>3) どのような形で働いていましたか</p>	<p>1. 正規職員 2. 非正規職員—嘱託職員 3. 非正規職員—パート勤務（アルバイトを含む。） 4. 非正規職員—派遣労働勤務 5. その他（)</p>
<p>4) その経験年数は何年でしたか</p>	<p>1. 1年未満 2. 1～3年未満 3. 3～5年未満 4. 5～10年未満 5. 10年以上</p>

7 訓練プログラムを受講する前の介護の仕事に対する考え方を、次の項目に沿ってお答え下さい。
1)～8) すべてについて、あてはまるところに○を入れて下さい。

	1. そう思う	2. 少し思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない
1) 社会的に尊重される仕事である				
2) 専門的な仕事である				
3) 誰にでもできる仕事である				
4) やりがいのある仕事である				
5) 身体に負担のかかる仕事である				
6) 神経のすり減る仕事である				
7) 周りの人に書ばれる仕事である				
8) コミュニケーション能力を必要とする仕事である				

8 訓練プログラムを受講開始した後、現在の介護の仕事に対する考え方を項目に沿ってお答え下さい。
1)～8) すべてについて、あてはまるところに○を入れて下さい。

	1. そう思う	2. 少し思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない
1) 社会的に尊重される仕事である				
2) 専門的な仕事である				
3) 誰にでもできる仕事である				
4) やりがいのある仕事である				
5) 身体に負担のかかる仕事である				
6) 神経のすり減る仕事である				
7) 周りの人に書ばれる仕事である				
8) コミュニケーション能力を必要とする仕事である				

9 受講中の教育の内容等に対する考えをお聞かせ下さい。

1)～4) すべてについて、あてはまるところに○を入れて下さい。

	1. 大いに満足	2. やや満足	3. やや不満足	4. 大いに不満足
1) カリキュラムについて				
2) 授業形態について				
3) 学校・教員の指導について				
4) 実習について				

10 受職中の生活についてお聞かせ下さい。

1) ～3) すべてについて、あてはまるところに○を入れて下さい。

	1. 十分 やっつけける	2. 何とか やっつけける	3. やや 厳しい	4. 大変 厳しい
1) 経済的状况				
2) 時間的状况				
3) 体力的状况				

次の11は、働きながら資格をとる介護雇用プログラムの方のみお答え下さい。
離職者訓練制度による方は次ページの12にお進み下さい。

11 あなたのお仕事についてお答え下さい。

(1) 週何時間働いていますか。該当する番号を○で囲んで下さい。

1. 10時間未満
2. 10～15時間未満
3. 15～20時間未満
4. 20～25時間未満
5. 25時間以上

(2) 夜勤シフトに入ったことはありませんか。該当する番号を○で囲んで下さい。

1. ある → 週 () 回
2. ない

(3) 仕事の内容は他の職員と同じですか。該当する番号を○で囲んで下さい。

1. はい
2. いいえ

(4) 仕事と訓練プログラムとの関係についてお答え下さい。あてはまるところに○を入れて下さい。

	1. 十分な理解 があり協力を 得られる	2. 協力して くれる	3. 理解が十分 とは言えず やや厳しい	4. 大変 厳しい
1) 雇用主の理解				
2) 職場の同僚の理解				
3) 学校側の対応				

(5) 働きながら資格をとる介護雇用プログラムに対するご意見をお聞かせ下さい。

1. 今後も継続すべきである。(何故ですか)
 2. 見直しが必要である(どのようにすべきだと思いますか)
 3. 継続の必要はない(何故ですか)
 4. その他
- それぞれ、上記に○をした理由をご記入下さい。

次の12は、離職者訓練制度による方のみお答え下さい。
働きながら資格をとる介護雇用プログラムによる方は次ページの13にお進み下さい。

12 離職者訓練制度に対するご意見をお聞かせ下さい。

1. 今後も継続すべきである。(何故ですか)
 2. 見直しが必要である(どのようにすべきだと思いますか)
 3. 継続の必要はない(何故ですか)
 4. その他
- それぞれ、上記に○をした理由をご記入下さい。

次の13は、全員がお答え下さい。

13 今後の進路についてお聞かせ下さい。

(1) 介護実務に関する就職希望について、該当する番号を○で囲んで下さい。

1. やりがいのある仕事なので是非就職したい
2. 資格を取得するので、活かせる仕事に就きたい
3. あまり向いていないと思うが、介護実務に就いてから考えたい
4. その他 ()

(2) 就職を希望する分野について、該当する番号を○で囲んで下さい。

1. 高齢者施設
2. 障がい者(児)支援施設
3. 通所介護部門
4. 訪問介護
5. グループホーム
6. その他 ()
7. 未定

～ご協力ありがとうございました～

**離職者訓練制度を活用してH23年3月に卒業した訓練生の
進路及び就職状況に関する調査（養成施設対象）**

調 査 票

○ 本調査は、離職者訓練制度を活用して平成23年3月に卒業した訓練生について
おうかがいします。

○ **調査票** 訓練生の進路及び就職状況に関する調査
 別紙1 訓練生の進路・就職状況記入票 → ご記入をお願いいたします。
 別紙2 訓練生の就職先事業所記入票

○ **9月30日（金）までに返送してください。**

◆ **まず、貴養成施設、及び回答される方についてお教えてください。**

会員番号			
養成施設名			
学 科 名			
記入者氏名	電 話 番 号		
記入者の職種	F A X 番 号		

◆ **離職者訓練制度を活用して平成23年3月に卒業した訓練生はいますか。**

1. いる 2. いない → 以下の**調査票**と**別紙1**・**別紙2**は、すべて記入し
 なくてはなりません。お手数ですが返送をお願いします。

◆ **問1. 貴養成施設の種別をお教えてください。(1つに○)**

1. 短期大学
2. 専門学校等

◆ **問2. 貴養成施設の所在地はどちらの都道府県ですか。(1つに○)**

- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 北海道 | 21. 埼玉県 | 30. 和歌山県 | 39. 高知県 |
| 2. 青森県 | 22. 千葉県 | 31. 鳥取県 | 40. 福岡県 |
| 3. 岩手県 | 23. 東京都 | 32. 島根県 | 41. 佐賀県 |
| 4. 宮城県 | 24. 神奈川県 | 33. 岡山県 | 42. 長崎県 |
| 5. 秋田県 | 25. 新潟県 | 34. 広島県 | 43. 熊本県 |
| 6. 山形県 | 26. 富山県 | 35. 山口県 | 44. 大分県 |
| 7. 福島県 | 27. 石川県 | 36. 徳島県 | 45. 宮崎県 |
| 8. 茨城県 | 28. 福井県 | 37. 香川県 | 46. 鹿児島県 |
| 9. 栃木県 | 29. 山梨県 | 38. 愛媛県 | 47. 沖縄県 |
| 10. 群馬県 | 20. 長野県 | | |

◆ **問3. 離職者訓練制度の平成21年度4月、平成21年度10月の受け入れ人数と合計人数、
 その中で平成23年3月に卒業した訓練生の人数をお教えてください。**

※人数がゼロの場合は「0」人と記入してください。

離職者訓練制度 平成21年度4月 受け入れ人数	人
離職者訓練制度 平成21年度10月 受け入れ人数	人
合計 離職者訓練制度 平成21年度 受け入れ人数	人

↓

離職者訓練制度を活用して平成23年 3月に卒業した訓練生的人数	★ 人
------------------------------------	-----

◆ **問4. 問3 ★の離職者訓練制度を活用して平成23年3月に卒業した訓練生全員の進路状況、
 就職状況をお教えてください。**

別紙1 訓練生の進路・就職状況記入票にご記入ください。

◆ 問5. 問4 別紙1 でご記入いただいた訓練生の就職状況を総合的にみて、お答えください。
 事業所の求人内容(条件)等と訓練生の希望は、どの程度合っていますか。
 ①から⑦についてお答えください。

① 事業所が提示した給与条件と訓練生の希望は合っていましたか。(1つに○)

1. 良く希望に合っていた	2. 希望に合っていた	3. ほぼ希望に合っていた	4. あまり希望に合っていない	5. ほとんど希望に合っていない
■ 訓練生の希望する給与条件には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した給与条件には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

② 事業所が提示した雇用形態(常勤・非常勤)と訓練生の希望は合っていましたか。(1つに○)

1. 良く希望に合っていた	2. 希望に合っていた	3. ほぼ希望に合っていた	4. あまり希望に合っていない	5. ほとんど希望に合っていない
■ 訓練生の希望する雇用形態(常勤・非常勤)には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した雇用形態(常勤・非常勤)には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

③ 事業所が提示した勤務形態(曜日・時間・休日等)と訓練生の希望は合っていましたか。(1つに○)

1. 良く希望に合っていた	2. 希望に合っていた	3. ほぼ希望に合っていた	4. あまり希望に合っていない	5. ほとんど希望に合っていない
■ 訓練生の希望する勤務形態(曜日・時間・休日等)には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した勤務形態(曜日・時間・休日等)には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

④ 事業所が提示した勤務地と訓練生の希望は合っていましたか。(1つに○)

1. 良く希望に合っていた	2. 希望に合っていた	3. ほぼ希望に合っていた	4. あまり希望に合っていない	5. ほとんど希望に合っていない
■ 訓練生の希望する勤務地は、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した勤務地は、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

⑤ 事業所が採用したい求職者の年齢と実際の訓練生の年齢は合っていましたか。(1つに○)

1. 良く合っていた	2. 合っていた	3. ほぼ合っていた	4. あまり合っていない	5. ほとんど合っていない
■ 訓練生の年齢について、何か課題はありましたか。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した採用したい求職者の年齢には、どのような傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

⑥ 訓練生の希望する分野(高齢者、障害者等)からの求人は十分ありましたか。(1つに○)

1. 十分にあった	2. あった	3. ほぼあった	4. あまりなかった	5. ほとんどなかった
■ 訓練生の希望する分野(高齢者、障害者等)に、何か傾向(特徴)があればお答えください。自由にご記入ください。 ■ 事業所が提示した分野(高齢者、障害者等)からの求人傾向(特徴)がみられましたか。自由にご記入ください。				

⑦ 訓練生に就労経験(管理職、専門職、技術職、事務職等)や社会経験等があることは、事業所が採用を決める際にプラスに働きましたか、マイナスに働きましたか。(1つに○)

1. プラスに働いた	2. ややプラスに働いた	3. どちらともいえない	4. ややマイナスに働いた	5. マイナスに働いた
■ 訓練生に就労経験(管理職、専門職、技術職、事務職等)や社会経験等があることについて、何か課題はありましたか。自由にご記入ください。				

◆ 問6. 卒業した訓練生の進路選択・指導、就職等について、課題やご意見があればお聞かせください。

--

◆ 問7. 問4 別紙1 で介護福祉職に就職した(⑤-1)と記入した訓練生の就職先を、すべてお教えください。



別紙2 訓練生の就職先事業所記入票にご記入ください。

別紙 1

訓練生の進路・就職状況記入票

◆ 問4. 問3 ★の離職者訓練制度を活用して、平成 23 年 3 月に卒業した訓練生全員の進路状況、就職状況についてお教えてください。

※④は就職した訓練生についてのみ回答してください。

※⑤以降は介護福祉職へ就職した訓練生についてのみ回答してください。

※以下は 20 人の記載分となっています。全卒業生(訓練生)分に足りない場合は、コピーして記載し、添付していただきますよう、お願いいたします。

Table with 13 columns: No., ①年齢, ②性別, ③世帯主, ④就職の有無, ⑤介護福祉職への就職の有無, ⑥就職先, ⑦経営母体法人の種類, ⑧勤務形態, ⑨給与(月額), ⑩社会保険加入の有無, ⑪就職経路, ⑫就労スタート時期, ⑬現況. Includes handwritten responses for 3 individuals.

Table with 13 columns: No., ①年齢, ②性別, ③世帯主, ④就職の有無, ⑤介護福祉職への就職の有無, ⑥就職先, ⑦経営母体法人の種類, ⑧勤務形態, ⑨給与(月額), ⑩社会保険加入の有無, ⑪就職経路, ⑫就労スタート時期, ⑬現況. Includes handwritten responses for 8 individuals.

No.	①年齢	②性別	③世帯主	④就職の有無	⑤介護福祉職への就職の有無	⑥就職先	⑦経営母体法人の種類	⑧勤務形態	⑨給与(月額)	⑩社会保険加入の有無	⑪就職経路	⑫就労スタート時期	⑬現況
	生まれた年を年号でお書きください	1.男性 2.女性 (1つに○)	1.世帯主である 2.世帯主ではない 3.不明 (1つに○)	1.就職した 2.進学した 3.無職 4.その他 () 5.不明 (1つに○)	1.介護福祉職へ就職した 2.他職種へ就職した 3.その他 () 4.不明 (1つに○)	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養老老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.経費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.教養施設 17.その他 () 18.不明 (1つに○)	1.社会福祉法人 2.医療法人 3.地方公共団体 4.財団法人※ 5.公益法人※ 6.NPO法人 7.有限会社 8.株式会社 9.その他 () 10.不明 (1つに○) ※財団法人、社団法人は、一般・公益の区別なく回答していただくに結構です。	1.常勤職員 2.常勤的非常勤 3.時給・日給 4.パート・アルバイト 5.派遣 6.その他 () 7.不明 (1つに○)	1.毎月決まって支給される給与(基本給に前手当を含んだ合計額、賞与は除く) 2.不明 (1つに○)	1.有 2.無 3.不明 (1つに○)	1.養成施設への求人 2.ハローワークの紹介 3.実習先から声をかけられて 4.就職説明会 5.求人欄、Webサイトなどで探した 6.自分で探した 7.知人等の紹介 8.その他 () 9.不明 (主なもの1つに○)	1. ()月 ()日 2.不明 (1つに○) ※1の場合、具体的な月を記入してください	1.就労中 ()月 ()日 2.退職中 ()月 ()日 3.休職中 ()月 ()日 4.その他 ()月 ()日 5.不明 (1つに○)
9	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
10	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
11	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
12	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
13	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	

No.	①年齢	②性別	③世帯主	④就職の有無	⑤介護福祉職への就職の有無	⑥就職先	⑦経営母体法人の種類	⑧勤務形態	⑨給与(月額)	⑩社会保険加入の有無	⑪就職経路	⑫就労スタート時期	⑬現況
	生まれた年を年号でお書きください	1.男性 2.女性 (1つに○)	1.世帯主である 2.世帯主ではない 3.不明 (1つに○)	1.就職した 2.進学した 3.無職 4.その他 () 5.不明 (1つに○)	1.介護福祉職へ就職した 2.他職種へ就職した 3.その他 () 4.不明 (1つに○)	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養老老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.経費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.教養施設 17.その他 () 18.不明 (1つに○)	1.社会福祉法人 2.医療法人 3.地方公共団体 4.財団法人※ 5.公益法人※ 6.NPO法人 7.有限会社 8.株式会社 9.その他 () 10.不明 (1つに○) ※財団法人、社団法人は、一般・公益の区別なく回答していただくに結構です。	1.常勤職員 2.常勤的非常勤 3.時給・日給 4.パート・アルバイト 5.派遣 6.その他 () 7.不明 (1つに○)	1.毎月決まって支給される給与(基本給に前手当を含んだ合計額、賞与は除く) 2.不明 (1つに○)	1.有 2.無 3.不明 (1つに○)	1.養成施設への求人 2.ハローワークの紹介 3.実習先から声をかけられて 4.就職説明会 5.求人欄、Webサイトなどで探した 6.自分で探した 7.知人等の紹介 8.その他 () 9.不明 (主なもの1つに○)	1. ()月 ()日 2.不明 (1つに○) ※1の場合、具体的な月を記入してください	1.就労中 ()月 ()日 2.退職中 ()月 ()日 3.休職中 ()月 ()日 4.その他 ()月 ()日 5.不明 (1つに○)
14	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
15	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
16	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
17	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
18	昭和・平成 ()年 あるいは西暦 ()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 ()日 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	

No.	①年齢	②性別	③世帯主	④就職の有無	⑤介護福祉職への就職の有無	⑥就職先	⑦経営母体法人の種類	⑧勤務形態	⑨給与(月額)	⑩社会保険加入の有無	⑪就職経路	⑫就労スタート時期	⑬現況
	生まれた年を年号でお教えください	1. 男性 2. 女性 (1つに○)	1. 世帯主である 2. 世帯主ではない 3. 不明 (1つに○)	1. 就職した 2. 進学した 3. 無職 4. その他 () 5. 不明 (1つに○)	1. 介護福祉職へ就職した 2. 他職種へ就職した 3. その他 () 4. 不明 (1つに○)	1. 介護老人福祉施設 2. 介護老人保健施設 3. 介護療養型医療施設 4. 養護老人ホーム 5. 有料老人ホーム 6. 経営老人ホーム・ケアハウス 7. 認知症高齢者グループホーム 8. 訪問介護事業所 9. 通所介護事業所 10. 小規模多機能型居宅介護事業所 11. 障害者・児の入所施設 12. 障害者グループホーム・ケアホーム 13. 障害者・児の訪問介護事業所 14. 障害者・児の通所介護事業所 15. 病院 16. 救護施設 17. その他 () 18. 不明 (1つに○)	1. 社会福祉法人 2. 医療法人 3. 地方公共団体 4. 財団法人※ 5. 社団法人※ 6. NPO法人 7. 有限会社 8. 株式会社 9. その他 () 10. 不明 (1つに○) ※財団法人、社団法人は、一般・公益の区別なく回答していただいて結構です。	1. 常勤職員 2. 常勤的非常勤 3. 時給・日給のパートタイム 4. 期間付き契約職員 5. 派遣 6. その他 () 7. 不明 (1つに○)	1. 毎月決まって支給される給与(基本給に手当を含まない合算額、賞与は除く) 2. 不明 (1つに○)	1. 有 2. 無 3. 不明 (1つに○)	1. 養成施設への求人 2. ハローワークの紹介 3. 実習先から声をかけられて 4. 就職合同説明会 5. 求人欄、Webサイトなどで探した 6. 自分で開拓した 7. 知人等の紹介 8. その他 () 9. 不明 (主なもの1つに○)	1. ()月 2. 不明 (1つに○) ※1の場合、具体的な月を記入してください	1. 就労中 2. 退職 3. 休職中 4. その他 () 5. 不明 (1つに○)
19	昭和・平成()年 あるいは西暦()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 () 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	
20	昭和・平成()年 あるいは西暦()年	1 2	1 2 3 不明	1 →→→ 2 3 4 () 5 不明	1 →→→ 2 () 3 () 4 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 () 18 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 9 () 10 不明	1 2 3 4 5 6 () 7 不明	1 () 2 不明 3 不明	1 2 3 4 5 6 7 8 () 9 不明	1 ()月 2 不明	1 2 3 4 () 5 不明	

1. 就職した
2. 進学した
3. 無職
4. その他
5. 不明

調査票 3ページの◆ 問5へおすすみください

別紙2

訓練生の就職先事業所記入票

◆ 問7. 問4 別紙1 で介護福祉職に就職した(⑤-1)と記入した訓練生の就職先を、すべてお教えてください。

※貴養成施設で様式の一覧表があれば、コピーを同封していただいてもかまいません。あるいは、貴養成施設で様式のファイルがあれば、日本介護福祉士養成施設教協会 事務局 (mashiko@kaiyokyo.net) までに、メールで送信していただいてもかまいません。

※以下は 10 事業所の記載分となっています。全事業所分に足りない場合は、コピーして記載し、添付していただきますよう、お願いいたします。

No.	事業所の種別(番号に○をつけてください)	就職先の法人名・事業所名	住 所
A	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
B	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
C	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
D	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
E	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県

No.	事業所の種別(番号に○をつけてください)	就職先の法人名・事業所名	住 所
F	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
G	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
H	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
I	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県
J	1.介護老人福祉施設 2.介護老人保健施設 3.介護療養型医療施設 4.養護老人ホーム 5.有料老人ホーム 6.軽費老人ホーム・ケアハウス 7.認知症高齢者グループホーム 8.訪問介護事業所 9.通所介護事業所 10.小規模多機能型居宅介護事業所 11.障害者・児の入所施設 12.障害者グループホーム・ケアホーム 13.障害者・児の訪問介護事業所 14.障害者・児の通所介護事業所 15.病院 16.救護施設 17.その他 ()	法人名： 事業所名：	〒 — 都・道・府・県

～ 調査にご協力いただき、ありがとうございました。～

ご記入いただきました 調査票 と 別紙1 ・ 別紙2 は、9月30日(金)までに返送してください。

【別紙2】

職員用

「介護福祉の仕事とキャリアに関する調査」(職員調査票)
(過去に介護業務の経験がある方も対象にしています)

《ご記入にあたってのお願い》

1. 本調査は、社会福祉法人 全国社会福祉協議会が厚生労働省の補助を受け、実施するものです。介護福祉の仕事につく方のキャリアを高め、働きやすくなるために何か必要なか、皆様の率直なお考えをお聞かせいただき、今後の政策検討のための基礎資料にさせていただきます。ご多用のところ大変恐縮ですが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、調査結果は、平成21年3月末までに、全国社会福祉協議会のホームページ(URL: <http://www.shakyo.or.jp/>)にて掲載する予定です。
2. 調査の結果は統計的に集計・分析し、研究目的にのみ利用します。あなたの個人の情報が他に漏れるようなことは一切ありませんので、ありのままをご回答ください。
3. 設問へのご回答は、選択肢がある場合はその番号を○で囲み、それ以外の場合は適宜ご記入ください(選択肢で「その他」に○をつける場合は、なるべく具体的な事柄を記入してください)。特にことわりのない場合、調査にご回答いただく時点として、**平成20年10月1日現在の状況**をお答えください。
4. 以下で言う「介護福祉分野」には看護助手もふくみます。

4. ご記入が終わりましたら、調査票と一緒に渡された専用封筒に調査票を封入し、シールによって封をしていただき、受け取ってから**10日以内**に**施設・事業所の担当者様にお渡し**ください。なお、ご記入いただいた調査票は、施設・事業所の担当者を通じて返送いただきますが、**勤務先にはあなたの個人の回答が一切わからないようになっています**。どうぞありのままにお答えください。

調査票を渡された法人・会社でのお仕事や働き方についてお尋ねします
(注意事項)

複数の法人・会社で介護福祉の仕事に就いておられる方は、本調査票を渡された法人・会社での状況について記入してください。

- 問1. 就職したきっかけはなんですか。(○は1つ)
1. ハローワーク・人材銀行
 2. 福祉人材センター (web 含む)
 3. 学校・養成施設等での進路指導
 4. 求人・就職情報誌、求人情報サイト
 5. 折込チラシ、新聞・雑誌の広告
 6. 法人又は施設・事業所のホームページ
 7. 就職セミナー (就職説明会)
 8. 友人・知人からの紹介
 9. ボランティア、実習
 10. ホームヘルパー等養成講座を通じて施設・事業所を知った
 11. 施設・事業所からの就職の働きかけ
 12. 民間の職業紹介
 13. 行政広報誌 (市報、区報等)
 14. その他 ()

問2. 現在のお仕事を選ぶ際に、介護以外の仕事も選択肢に入っていましたか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問3. いまの法人・会社を選んだ理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. やりたい職種・仕事内容だから
2. 働きがいのある仕事だと思ったから
3. 人や社会の役に立ちたいから
4. 資格・技能が活かせるから
5. 法人・会社の方針や理念に共感したから
6. 経営が健全で将来的に安定しているから
7. 通勤が便利だから
8. 労働日・労働時間が希望とあっているから
9. 賃金等の水準が適当だから
10. 正規職員・常勤の募集だったから
11. 教育研修が充実しているから
12. 福利厚生が充実しているから
13. 子育て支援が充実しているから
14. その他 (具体的に)

問3-1. いまの法人・会社で働いてみて、入職前のイメージとギャップがありましたか。(○は1つ)

1. とてもあった
2. まああった
3. あまりなかった
4. 全然なかった

問4. いまの法人・会社で採用時研修を受けましたか。(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けなかった
3. わからない

問5. いまの法人・会社での在籍年数はどれくらいですか。同じ法人・会社のなかで異動があった場合でも、その法人・会社での在籍年数を通算してお答えください。

() 年 () カ月

問6. いまの法人・会社でのふだん1カ月間 (31日の場合)の労働日・労働時間を教えてください。

- a) 労働日 () 日/月
- b) 労働時間【残業を含めて】 () 時間/月
- c) 夜勤の回数 () 回/月 ない場合は0を記入

問7. いまの法人・会社でのふだん1カ月間 (31日の場合)の税込み月収はどれくらいですか。(賞与等は除き、残業・諸手当等を含む)

税込で 約 () 円

問8. あなたは現在、年収が一定額を超えないように労働時間などを調整して働いていますか。(○は1つ)

1. 調整している
2. 調整していない
3. わからない

問8-1. いまの法人・会社での昨年1年間 (2007年1月1日～12月31日)の収入はどれくらいですか。(賞与及び残業・諸手当等を含む)(○は1つ)

1. 昨年は全く働いていなかった
2. 昨年の途中から働き始めた
3. 25万円未満
4. 25-50万円未満
5. 50-75万円未満
6. 75-100万円未満
7. 100-150万円未満
8. 150-200万円未満
9. 200-250万円未満
10. 250-300万円未満
11. 300-400万円未満
12. 400-600万円未満
13. 600万円以上

問9. あなたは、いまの法人・会社以外で、収入を伴う仕事をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. していない
2. 介護・福祉の仕事をしている
3. 介護・福祉以外の仕事をしている

問 10. 調査票を渡された法人・会社の中での仕事の経験についてお伺いします。

※(1)(2)(3)と順に進んでください。

(1) あなたのいまのお仕事について、a) から d) のそれぞれについてA欄にご回答ください。

(2) 「介護サービスの種類」、「仕事内容・職種」、「働き方・雇用形態」(以下の図表参照)のいずれか1つでも変わったことがありますか。(○は1つ)

1. ない→問11へ進んでください
2. ある→(3)へ進んでください

(3) 調査票を渡された法人・会社での以前のお仕事を a) から d) のそれぞれについてB欄にご回答ください。
※介護サービスの種類、仕事内容・職種、働き方・雇用形態のいずれか1つでも変わったら欄を変えてお書きください。

A欄： 全員回答	B欄： (2)で「[2.ある]」の方のみ回答			
	現在の 1つ前	現在の 2つ前	現在の 3つ前	現在の 4つ前
a) 介護サービスの種類 (複数にわたる場合は主なもの1つ)				
別紙リストから数字を選んで記入してください				
b) 仕事内容・職種 (複数にわたる場合は主なもの1つ)				
訪問介護員・介護職員 (看護助手を含む)	1	1	1	1
サービス提供責任者 (訪問介護)	2	2	2	2
看護職員	3	3	3	3
介護支援専門員 (ケアマネジャー)	4	4	4	4
OT/PT/ST などリハビリ職員	5	5	5	5
生活相談員・支援相談員など相談業務	6	6	6	6
事務職員	7	7	7	7
事業所管理者・管理職	8	8	8	8
その他 ()	9	9	9	9
c) 働き方・雇用形態 (複数にわたる場合は主なもの1つ)				
正規職員 (役職なし)	1	1	1	1
正規職員 (役職あり・管理職以外)	2	2	2	2
正規職員 (管理職)	3	3	3	3
経営者・役員	4	4	4	4
非正規職員 (常勤)	5	5	5	5
非正規職員 (臨時・パート・登録ヘルパー等)	6	6	6	6
派遣会社に雇用されている派遣職員	7	7	7	7
その他 ()	8	8	8	8
d) 期間				
	年 ヵ月	年 ヵ月	年 ヵ月	年 ヵ月

(注) カ月数については、1日でも勤務している場合は、月数に含めて記入してください。

調査票を渡された勤務先での能力開発についてお尋ねします

問 11. 過去1年間にあなたの介護における仕事上の能力の向上を考えて、現職の上司、同僚、仕事仲間ほどの程度、指導やアドバイスをしてくれましたか。(○は1つ)

1. よくしてくれた
2. ある程度してくれた
3. あまりしてくれなかった
4. してくれなかった

問 12. 過去1年間に勤務先の指示で、研修などに参加したことがありますか。外部で行われるものも含めてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 職員に対する定期的な研修
2. 管理者・サービス提供責任者等に対する研修
3. 勤務先が外部から講師を招いて行う研修
4. 他の施設・事業所や介護福祉以外の職場の見学
5. 外部で行われる研修
6. その他 ()
7. 参加したことはない

問 13. いまの法人・会社に、あなたにとつて次のような人がいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 尊敬できる施設・事業所のトップ
2. 目標となる上司・先輩
3. 仕事上の悩みや将来の仕事について相談できる相手
4. いずれもいない

問 14. 過去1年間に、介護福祉に関してご自分で今の仕事やこれから就きたい仕事に関わる勉強(自己啓発)をしましたか。(○は1つ)

※「自己啓発」とは、自分の意思で書籍やテキストを読んで学習する、あるいは専門学校や大学で授業を受ける、通信教育等を受講するなどして学習することです。(仕事に關係ない趣味、娯楽、スポーツ、健康維持増進などのためのものは含みません)

1. はい →1カ月あたりのおよその時間数 () 時間
2. いいえ

問 15. いまの勤務先の法人・会社の特徴として、あてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 目指す介護のあり方や理念が明確である
2. 根拠にもとづくケアを実践している
3. よりよい介護や職場の課題について自由に意見を言う機会がある
4. 失敗を個人のせいにならない雰囲気がある
5. 先輩が後輩を指導する雰囲気がある
6. プリセプター・エルダー等新人を指導する仕組みがある
7. 職員の研修・指導専任の担当者がいる
8. 他職種や他事業所との連携がとれている
9. 男女の区別なく、能力や仕事ぶりが評価される仕組みがある
10. 職員の希望で異動できる仕組みがある
11. 上司と定期的に個別に面接して、意見や要望を言う機会がある
12. 妊娠・出産・育児を通じて働き続けられる雰囲気がある
13. 有給休暇を取りやすい雰囲気がある
14. ゆとりをもった介護をしている
15. 職員が大切にされている雰囲気がある
16. いずれもあてはまらない

現在の仕事に対する考えについてお尋ねします

問 16. いまの勤務先での仕事の満足度についてお尋ねします。(○は1つ)
 1. 満足 2. まあ満足 3. あまり満足していない 4. 満足していない

問 17. いまの勤務先でのやりがいは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)
 1. 専門性が発揮できること
 2. 利用者の援助・支援や生活改善につながること (給与・福利厚生等) であること
 3. 利用者やその家族に喜ばれること
 4. チームでケアに取り組めること
 5. 地域・社会福祉に貢献できること
 6. 自分が成長している実感があること (人材育成・研修制度の充実含む)
 7. 納得できる処遇・労働条件 (給与・福利厚生等) であること
 8. 職場で実績・成果をあげること
 9. チームでケアに取り組めること
 10. その他 ()
 11. 特にない

問 18. いまの勤務先に不満はありますか。(あてはまる番号すべてに○)
 1. 労働環境 (労働時間・有給休暇等)
 2. 人事評価のあり方・処遇 (給与・福利厚生)
 3. 能力開発・キャリアアップの機会
 4. 法人・会社の理念や運営のあり方
 5. 人手が足りない
 6. 上司・同僚との人間関係
 7. 利用者・家族との関係
 8. その他 ()
 9. 特に不満はない

問 19. いまの法人・会社で働き始めてから、以下の項目について変化がありましたか。(○はそれぞれ1つずつ) 働き始めた時点と現在を比較してお答えください。

	大いに 上昇	やや 上昇	やや 変わらない	やや 低下	大いに 低下
a) 介護・福祉の仕事全般に対するやりがい	1.....	2.....	3.....	4.....	5
b) いまの勤務先での仕事に対する意欲	1.....	2.....	3.....	4.....	5
c) 介護の能力・知識	1.....	2.....	3.....	4.....	5
d) 給与水準	1.....	2.....	3.....	4.....	5
e) 担当している仕事の難しさ	1.....	2.....	3.....	4.....	5

問 20. あなたやあなたの家族に介護が必要となったとき、いまの法人・会社の介護サービスを利用したい (利用させたい) と思いますか。(○は1つ)

1. 利用したい 2. 利用したくない

これまでのお仕事の実験について伺います

問 21. 学校卒業後、いまの勤務先で働き始める前に、収入を伴う仕事をしましたことがありますか。介護福祉分野以外の仕事もすべて含めてお答えください。(○は1つ)

1. ある 2. ない (いまの勤務先が初めての仕事) →問 32へ進んでください

問 21-1. 介護福祉分野以外で、収入を伴う仕事をしましたことがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

問 22. 介護福祉分野で、いまの勤務先の法人・会社以外で、収入を伴う仕事をしましたことがありますか。(○は1つ)

1. ある → 介護福祉分野で仕事をしたことがある法人・会社の数 () 箇所
 ※いまの勤務先を含めてお答えください。なお、同じ法人・会社内での異動は含めません。
 2. ない (いまの勤務先が初めての介護福祉分野の仕事) →問 32へ進んでください

問 23. 介護福祉分野の仕事の経験年数は、通算でどれくらいですか。中断がある場合は中断期間をのぞいてください。いまの法人・会社での経験も含めてお答えください。

() 年 () カ月

問 24. これまでに経験した a) 介護サービスの種類と b) 仕事内容・職種、c) 働き方・雇用形態をすべてご記入ください。いまの勤務先の法人・会社での経験も含めてお答えください。(問 10で回答いただいた内容も含みます)

a) 介護サービスの種類 (別紙リスト) から選び、経験した介護サービスの種類にあてはまる数字をいくつでもご記入ください

()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

b) 仕事内容・職種 (あてはまる番号すべてに○)

1. 訪問介護員・介護職員 (看護助手を含む)
2. サービス提供責任者 (訪問介護)
3. 看護職員
4. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)
5. OT/PT/ST などリハビリ職員
6. 生活相談員・支援相談員など相談業務
7. 事務職員
8. 事業所管理者・管理職
9. その他 ()

c) 働き方・雇用形態 (あてはまる番号すべてに○)

1. 正規職員 (役職なし)
2. 正規職員 (役職あり・管理職以外)
3. 正規職員 (管理職)
4. 経営者・役員
5. 非正規職員 (常勤)
6. 非正規職員 (臨時・パート・登録ヘルパー等)
7. 派遣会社に雇用されている派遣職員
8. その他 ()

初めての介護福祉のお仕事についてお尋ねします

(注) 現在のお仕事が初めての介護福祉のお仕事の方は問 32 に進んでください

問 25. 初めて介護福祉のお仕事についてのは何歳のときですか。 () 歳

問 25-1). 採用時の状況は、次のうちどれですか。(○は1つ)
 1. 新卒採用 (一旦就職した後、大学・専門学校に進学した後の採用を含む) 2. 新卒採用以外
 3. その他 ()

問 26. 初めての介護福祉のお仕事の a) 介護サービスの種類、b) 法人・会社全体の従業員数、c) 仕事内容・職種、d) 働き方・雇用形態、e) 就職のきっかけをご記入ください。

a) 介護サービスの種類 (別紙リストから1つ選んで数字を記入してください)。 ()

b) 法人・会社全体の従業員数 (非正規職員を含む。○は1つ)

- 1. 20人未満
- 2. 20-50人未満
- 3. 50-100人未満
- 4. 100-200人未満
- 5. 200-300人未満
- 6. 300-500人未満
- 7. 500人以上
- 8. わからない

c) 仕事内容・職種 (主なもの1つに○)

- 1. 訪問介護員・介護職員 (看護助手を含む)
- 2. サービス提供責任者 (訪問介護)
- 3. 看護職員
- 4. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)
- 5. OT/PT/ST などリハビリ職員
- 6. 生活相談員・支援相談員など相談業務
- 7. 事務職員
- 8. 事業所管理者・管理職
- 9. その他 ()

d) 働き方・雇用形態 (○は1つ)

- 1. 正規職員 (役職なし)
- 2. 正規職員 (役職あり・管理職以外)
- 3. 正規職員 (管理職)
- 4. 経営者・役員
- 5. 非正規職員 (常勤)
- 6. 非正規職員 (臨時・パート・登録ヘルパー等)
- 7. 派遣会社に雇用されている派遣職員
- 8. その他 ()

e) 就職したきっかけはなんですか。(○は1つ)

- 1. ハローワーク・人材銀行
- 2. 福祉人材センター (web 含む)
- 3. 学校・養成施設等での進路指導
- 4. 求人・就職情報誌、求人情報サイト
- 5. 折込チラシ、新聞・雑誌の広告
- 6. 法人又は施設・事業所のホームページ
- 7. 就職セミナー (就職説明会)
- 8. 友人・知人からの紹介
- 9. ボランティア、実習
- 10. ホームヘルパー等養成講座を通じて施設・事業所を知った
- 11. 施設・事業所からの就職の働きかけ
- 12. 民間の職業紹介
- 13. 行政広報誌 (市報、区報等)
- 14. その他 ()

問 27. 初めての介護福祉のお仕事を辞めた理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 人員整理・勧業退職・法人・会社解散・事業不振等のため
- 2. 他により仕事・職場があったため
- 3. 収入が少なかったため
- 4. 自分の将来の見込みがたなかったため
- 5. 自分に向かない仕事だったため
- 6. 職場の人間関係に問題があったため
- 7. 法人・会社や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため
- 8. 家族の転職・転勤、又は施設・事業所の移転のため
- 9. 定年・雇用契約の満了のため
- 10. 病気・高齢のため
- 11. 結婚・妊娠・出産・育児のため
- 12. 家族の介護・看護のため
- 13. その他 ()

1年以上介護福祉の職場から離れた経験についてお尋ねします

問 28. あなたは1年以上、介護福祉の職場を離れたことがありますか。育児休業や介護休業を取得した場合は、その期間は仕事をしていないとお考えください。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

以下は、1年以上介護福祉の職場から離れたことがある方にお尋ねします。複数ある場合は、直近についてお答えください。

問 29. その期間、介護福祉以外の収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 30. その期間の直前の介護福祉の職場を離れた理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 人員整理・勧業退職・法人・会社解散・事業不振等のため
- 2. 他により仕事・職場があったため
- 3. 収入が少なかったため
- 4. 自分の将来の見込みがたなかったため
- 5. 自分に向かない仕事だったため
- 6. 職場の人間関係に問題があったため
- 7. 法人・会社や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため
- 8. 家族の転職・転勤、又は施設・事業所の移転のため
- 9. 定年・雇用契約の満了のため
- 10. 病気・高齢のため
- 11. 結婚・妊娠・出産・育児のため
- 12. 家族の介護・看護のため
- 13. その他 ()

問 31. その後、介護福祉の職場に戻られた理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 納得のいく収入が得られる職場が見つかったため
- 2. 労働日・労働時間・勤務時間が希望にあう職場が見つかったため
- 3. 将来が展望できる職場が見つかったため
- 4. 新たに取得した資格が活かせる職場が見つかったため
- 5. 新たに自分・仲間が事業所を立ち上げたため
- 6. やりたい仕事ができる職場が見つかったため
- 7. 法人・会社や施設・事業所の理念に共感できる職場が見つかったため
- 8. 育児、看護や介護・福祉と仕事の両立を支援しやすい職場が見つかったため
- 9. 以前勤めていた施設・事業所から再就職の働きかけがあったため
- 10. 心身が健康になったため
- 11. 育児、家族の看護や介護が落ち着いたため
- 12. 新しい生活に慣れたため
- 13. その他 ()

ここからは全員に、介護福祉関連の資格についてお尋ねします。

問 32. 以下の介護福祉関連の資格のうち、あなたが a) 現在持っている資格、b) 今後取得したい資格について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	a) 現在持っている資格	b) 今後取得したい資格
ホームヘルパー2級	1	1
ホームヘルパー1級	2	2
介護福祉士	3	3
社会福祉士	4	4
社会福祉主事任用資格	5	5
精神保健福祉士	6	6
介護支援専門員(ケアマネジャー)	7	7
看護師・准看護師	8	8
OT/PT/ST	9	9
いずれもなし	10	10

介護福祉士資格を取得している方にお伺いします。

問 32-1). 介護福祉士の取得ルートはどれですか。(○は1つ)

1. 養成施設にて取得 2. 3年以上の実務経験+国家試験 3. 福祉系高校, 通信教育+国家試験

現在、問 32 にあげた介護福祉関連の資格を持っていない方は問 37 へ進んでください。

問 33. 現在持っている資格のうち、いまの仕事に最も役立っている資格の番号を問 32 の表から1つ選んでご記入ください。
()

以下は、問 33 で選択した資格(最もいまの仕事に役立っている資格)についてお伺いします。

問 34. 資格を取得したのは何歳頃でしたか。(○は1つ)

1. 10代 3. 30代 5. 50代以降
2. 20代 4. 40代

問 35. 受験料や資格取得にかかった費用の半分以上をどのようにしてまかないましたか。(○は1つ)

1. 自分の給料や貯蓄で 4. 勤務先(会社)で
2. 銀行などの金融機関から借りて 5. 教育訓練給付金で
3. 家族(親や配偶者など)で 6. その他()

問 36. 資格取得による具体的なメリットはありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知識・技術が体系化された 5. 転職・再就職につながった
2. 給与や手当に反映された 6. 社会的評価が上がった
3. 昇格・昇進に役立った 7. その他()
4. 法人・会社内異動・配置転換に役立った 8. 特になし

問 37. あなたが介護福祉の仕事について能力を高めるうえで役に立った経験は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 在宅での様々な利用者への介護の経験 9. ケアマネジャー・看護職員・リハビリ職員等
2. 入所型施設での介護の経験 他職種とのカンファレンス
3. 通所型施設での介護の経験 10. 勤務先でのミーティングや研修・マニユールなど
4. 障害・児童・母子など介護保険事業以外の 11. 外部の研修
5. 介護福祉サービスの経験 12. 資格取得のための勉強
6. 自分の家族や親族の介護 13. 自分なりに書籍・雑誌などを見て勉強
7. 利用者・入居者や家族からのアドバイス 14. 福祉関係の学科や学校での学習
8. 実務のなかでの上司やベテラン職員からの 15. その他
9. 実務指導やアドバイス 16. 特に関わった経験はない
10. 介護職員間の情報交換・ケアカンファレンス

今後の希望について

問 38. いまの法人・会社でいつまで勤めたいですか。(○は1つ)

1. 半年程度 4. 6～10年
2. 1～2年程度 5. 働き続けられるかぎり
3. 3～5年 6. わからない

問 39. 勤務先を問わず、介護福祉の仕事をつつまで続けたいですか。(○は1つ)

1. 半年程度→問 42 へ進んでください 4. 6～10年
2. 1～2年程度→問 42 へ進んでください 5. 働き続けられるかぎり
3. 3～5年 6. わからない

問 40. あなたが介護福祉分野で働き続けるために重要だと思うことはなんですか。自由にお書きください。

問 41. あなたの介護福祉の仕事についての将来の到達目標を教えてください。

a-1). 仕事内容・職種 (○は1つ)

1. いまと同じ→b-1)へ進んでください
 2. 特に希望はない→b-1)へ進んでください
 3. いまとは異なる→a-2)へ進んでください

a-2). 問 41 a-1)で3を回答した方へお伺いします。具体的な仕事内容・職種を下記1～10より選んでください。(○は1つ)

1. 訪問介護員・介護職員 (看護助手を含む)
 2. サービス提供責任者 (訪問介護)
 3. 看護職員
 4. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)
 5. OT/PT/ST などリハビリ職員
 6. 生活相談員・支援相談員など相談業務
 7. 事務職員
 8. 事業所管理者・管理職
 9. 教職・教育研修
 10. その他 ()

b-1). 働き方・雇用形態 (○は1つ)

1. いまと同じ→問 42へ進んでください
 2. 特に希望はない→問 42へ進んでください
 3. いまとは異なる→b-2)へ進んでください

b-2). 問 41 b-1)で3を回答した方へお伺いします。具体的な働き方・雇用形態を下記1～9より選んでください。(○は1つ)

1. 正規職員 (役職なし)
 2. 正規職員 (役職あり・管理職以外)
 3. 正規職員 (管理職)
 4. 経営者・役員
 5. 非正規職員 (常勤)
 6. 非正規職員 (臨時・パート・登録ヘルパー等)
 7. 派遣会社に雇用されている派遣職員
 8. 自営・起業
 9. その他 ()

あなたご自身について

問 42. あなたご自身についてお伺いします。

1) 性別 (○は1つ)

1. 男性
 2. 女性

2) 年齢

() 歳

3) あなたがいままで通ったことがある学校すべてに○をつけてください。※なお、ここでの学校には自動車学校や短期英会話教室のようなおけいごののための学校は含みません。

1. 中学校
 2. 高等学校 (介護福祉関係の学科)
 3. 高等学校 (2.以外)
 4. 専門・各種学校・短期大学・高専 (介護福祉関係の学科)
 5. 専門・各種学校・短期大学・高専 (4.以外)
 6. 四年制大学・大学院 (介護福祉関係の学科)
 7. 四年制大学・大学院 (6.以外)

4) 婚姻関係 (○は1つ)

1. 既婚
 2. 未婚
 3. 離死別

5) 主たる生計維持者 (○は1つ)

1. あなた
 2. あなた以外

6) あなたはご家族・親族の介護を経験したことがありますか。(○は1つ)

1. 過去に経験した
 2. 現在介護中
 3. 介護経験なし

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

本調査票を専用封筒に封入後、施設・事業所の担当者様にお渡しください。

なお、調査票をお受け取りになってから、10日以内にお渡しくださいますようお願いいたします。

調査結果は、平成 21 年 4 月を目途に施設・事業所宛にお送りいたします。

【別紙リスト】

<p>介護給付（予防含む）</p> <p>【居宅サービス】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 居宅療養管理指導 6. 通所介護（デイサービス） 7. 通所リハビリテーション 8. 短期入所生活介護（ショートステイ） 9. 短期入所療養介護（ショートステイ） 10. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等） 11. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売・住宅改修 <p>【地域密着型サービス】</p> <ol style="list-style-type: none"> 12. 夜間対応型訪問介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 小規模多機能型居宅介護 15. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） 16. 地域密着型特定施設入居者生活介護 17. 地域密着型介護老人福祉施設 <p>【居宅介護支援】</p> <ol style="list-style-type: none"> 18. 居宅介護支援 <p>【介護保険施設】</p> <ol style="list-style-type: none"> 19. 介護老人福祉施設 20. 介護老人保健施設 21. 介護療養型医療施設
<p>介護給付以外</p> <ol style="list-style-type: none"> 22. 地域包括支援センター 23. 介護保険事業以外の介護福祉事業 24. 介護福祉事業以外の事業

※ 問 10・24・26 に回答の際、ご活用ください。

労働政策研究報告書 No.168

介護人材需給構造の現状と課題

—ケア提供体制の充実と担い手確保に向けて—

発行年月日 2014年 5月 30日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

印刷・製本 有限会社 太平印刷

©2014 JILPT

Printed in Japan

* 労働政策研究報告書全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)